

## 最優秀賞

### 廿日市市 『広報はつかいち』（平成30年5月号）



■担当課: 経営政策課 ■連絡先: 0829(30)9121

#### 【担当者より】

廿日市市は、2020年東京オリンピックの事前合宿地として、4月にメキシコ柔道ナショナルチームを迎え入れました。

合宿期間中、選手たちは練習だけでなく、市内の学校や福祉施設を訪問し、地域の人たちと交流しました。

写真は、選手と子供たちとのふれあいのひとコマです。廿日市市が発祥とされる「けん玉」を使って相撲する「けん玉相撲」で遊んでいます。

最初はお互いに緊張している様子でしたが、遊び方を教えたり、ゲームをしたりするうちにすぐに打ち解け、笑顔の輪が広がりました。

選手たちも練習中の真剣な表情から一変、リラックスした様子で交流を楽しんでいました。

#### ＝講評＝

- 思わずクスッと笑ってしまう良い写真。廿日市にメキシコの選手が来たことも伝わり、さらには子供たちとの交流もあったと色々なことが伝わってくる一枚。
- 前も後ろも合わせて良いバランスで捉えている。インパクトがあって、カラフル。
- 絶妙なシャッターチャンス。遠近感もよい。
- 主役の被写体にピントがきちんと合い、背景の子供たちがほどよくぼかされている。
- 室内で撮ったものだと思うが、写真が明るくて良い。

## 優秀賞

### 北広島町 『広報きたひろしま』（平成30年3月号）

■担当課: 総務課 ■連絡先: 050(5812)1850



#### 【担当者より】

めったに雪の降らない大崎上島の子供たちが県内屈指の豪雪地帯・芸北へ、雪山体験に訪れました。写真は芸北の高校生たちが企画した雪遊び(ビーチフラッグスの雪上版)の一コマ。楽しそうにフラッグめがけて走っている子供たちと、見事にフラッグをつかんだ瞬間をおさめることができました。しかし、この日の気温は氷点下。写真の雪は舞っているように見えますが、時折猛吹雪という天候で撮影もままならない状況ではありましたが、子供の表情が捉えられるようローアングルで撮影しました。

豪雪地帯の住民にとっては、雪は厄介な存在でもありますが、思う存分雪遊びを楽しんでいる子供たちの写真で、雪山の魅力が町民の方にも再認識していただきたいと思いました。

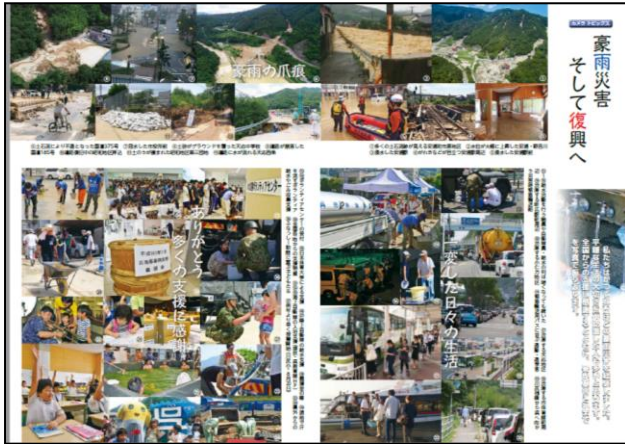
#### ＝講評＝

- 悪天候の中でありながら表情を上手くキャッチしている。
- 子供たちが生き生きと遊んでいる様子の写真が目をはく。改めて地元の人に雪の魅力が再認識してもらえたらという狙いにもピッタリ。
- 迫力がある。雪の降る様子、躍動感のある子供たちを一瞬に閉じ込めている。
- 吹雪だったにも関わらず子供の表情がばっちり捉えられている。フラッグを掴んだ瞬間の撮影は見事。ローアングルでの撮影も臨場感が伝わってきて良い。

## 最優秀賞

### 呉市 『市政だより くれ』 (平成 30 年 10 月号)

■担当課: 秘書広報課 ■連絡先: 0823(25)3236



#### 【担当者より】

7月に起こった豪雨災害について写真で振り返る企画です。人的・物的被害状況、避難所での生活、断水などによる生活への影響、ボランティアの活躍など、掲載候補写真は膨大な数に及びました。2ページという制約の中で、コンパクトに、できるだけ多くの写真を掲載するよう努めました。

「豪雨の爪痕」「一変した日々の生活」「多くの支援に感謝」に分類し、復興への足がかりとなるよう、また暗い話題に終始せず明るくがんばっていこうという視点もいれながら、ストーリー性を持って取り組みました。できる限り人が映っているものを掲載することで、状況をより身近に捉えてもらえるよう工夫しました。発行後、一部の学校から、教材として使いたいと報告を受けました。

#### ＝講 評＝

- 災害の爪痕の記録と復興への様子がとてもよく伝わってくる。災害を伝える際の写真の重要性を考えさせられる。
- シーンを大きく3分割しており、それぞれの写真がメッセージを伝えられているので、分かり易さにつながっている。
- 伝えるために必要な瞬間を適宜捉えている。
- 大枠組みは単純なレイアウトだが、個々の写真は緻密に選択されている。
- 数が多いので圧倒される。

## 優秀賞

### 大竹市 『広報 おおたけ』 (平成 30 年 12 月号)

■担当課: 企画財政課 ■連絡先: 0827(59)2125

#### 【担当者より】

大竹市の伝統ある秋祭り「大竹祭」。数時間かけて繰り広げられる、祭り行列の道中絵巻をカメラに収めたものです。

寄りと引きを意識して構成し、祭りを盛り上げる人々の表情や動きが見えるものを選びました。また、表紙にも祭りの写真を使用し、18～19ページに掲載した写真に誘導できるように意図しました。



#### ＝講 評＝

- 祭を様々な角度からレポートしているのが良い。
- 祭の生き生きとした様子が伝わる。構図がとてもよい。いずれもよい表情、よい瞬間を捉えている。
- モノクロの価値が引き出されている。
- 意図で書かれているように、ヨリと引きを意識した撮影で祭り全体を感じることができる。
- バックの使い方が上手い。キャプションを読む必要がないくらいしっかりしたレイアウト。個々の写真の表情が活かされている。